

講読講座 ジェンダー研究入門

普通、私たちは人間の性別は生物学的に決定されると考えています。しかし、私たちは同時に、「男女」というカテゴリーに、生殖における役割の違いにとどまらない、様々な意味を込めています。なぜ私たちは、これほどまでに性別にこだわるのか。課題図書を導きの糸として、皆さんとじっくり考えます。

講師：川口 遼

首都大学東京 子ども・若者貧困研究センター 特任研究員

全6回
(通し受講のみ)

**定員
15人**
(先着制)

受講生は各自で『はじめてのジェンダー論』をご用意ください。
各回の該当箇所を事前に読み、ご参加ください。



『はじめてのジェンダー論』
加藤秀一著（有斐閣）

	開催日	各回内容
第1回	1月 12日(土)	『はじめてのジェンダー論』を読む① (Chapter 1~3)
第2回	1月 26日(土)	『はじめてのジェンダー論』を読む② (Chapter 5~7)
第3回	2月 9日(土)	『はじめてのジェンダー論』を読む③ (Chapter 4, 8, 13)
第4回	2月 23日(土)	『はじめてのジェンダー論』を読む④ (Chapter 9, 10)
第5回	3月 9日(土)	『はじめてのジェンダー論』を読む⑤ (Chapter 11, 10)
第6回	3月 23日(土)	ディスカッション

時間：第2・4土曜日 10:00～11:30

料金：一般 3000円、市民 2000円、市民学生 1800円、会員 1600円

会場：三鷹ネットワーク大学

お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込開始▶12月4日(火)午前9時30分～

FAX 0422-40-0314 お問い合わせ電話 0422-40-0313

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階

講座趣旨

【趣旨】

普通、私たちは人間の性別は生物学的に決定されると考えています。しかし、私たちは同時に、「男女」というカテゴリーに、生殖における役割の違いにとどまらない、様々な意味を込めています。なぜ私たちは、これほどまでに性別にこだわるのか。

課題図書を導きの糸として、皆さんとじっくり考えます。

【進め方】

1～5回は加藤秀一著『はじめてのジェンダー論』を読み進め、第6回にはディスカッションを行います。(変更の場合あり)

【注意事項】

受講生は各自で『はじめてのジェンダー論』をご用意ください。各回の該当箇所を事前に読み、ご参加ください。

講座開催概要

日 程	平成31年1月12日、26日、 2月9日、23日、3月9日、23日 いずれも土曜日
時 間	午前10時～11時30分
定 員	15人(先着制)
回 数	6回(通し受講)
受講料	一般3,000円、市民2,000円、 市民学生1,800円、会員1,600円
持ち物	加藤秀一『はじめてのジェンダー論』 (有斐閣、2017年) ※各自で1冊ご用意ください。
難易度	★★☆
会 場	三鷹ネットワーク大学
申し込み	WEB <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 窓口 申込受付:12月4日(火) 午前9時30分～

第1回 1月12日	『はじめてのジェンダー論』を読む① (Chapter 1～3) 「人間は「男」か「女」に分類される」。自明に思えるこのルールが、私たちの日々の実践を通じて「当たり前のもの」として作り上げられていることを学びます。
第2回 1月26日	『はじめてのジェンダー論』を読む② (Chapter 5～7) ポップ心理学と呼ばれる一般書などを題材に、科学言説が、性差を「自然なもの」とするために、いわば摘み食い的に用いられていることを学びます。
第3回 2月9日	『はじめてのジェンダー論』を読む③ (Chapter 4、8、13) ジェンダーが私たちの性や愛のあり方をどのように枠づけているかを学びます。私たちの性愛も単なる自然現象ではなく、極めて社会的な現象です。
第4回 2月23日	『はじめてのジェンダー論』を読む④ (Chapter 9、10) ジェンダーに関する日本社会最大の問題の1つ、性暴力について学びます。特に性暴力について私たちが抱きがちな誤解が果たす社会的な機能に注目します。
第5回 3月9日	『はじめてのジェンダー論』を読む⑤ (Chapter 11、12) 職場での女性差別がどのように生み出され、なぜ現在においても解決していないのかを学びます。社会構造、企業、労働者それぞれが果たす役割に注目します。
第6回 3月23日	ディスカッション 第5回までの講読の中で、参加者の皆さんが特に興味を持たれたテーマ、疑問に思われた議論などを取り上げ、ディスカッションを行います。

講師紹介（敬称略）

川口 遼（かわぐち りょう）首都大学東京 子ども・若者貧困研究センター 特任研究員

1982年京都府生まれ。国際基督教大学卒業後、一橋大学大学院社会学研究科博士課程を単位取得退学。国際基督教大学ジェンダー研究センターリサーチアシスタント、一橋大学ジェンダー社会科学研究センターリサーチアシスタントなどを経て、現在は首都大学東京子ども・若者貧困研究センター特任研究員を務める。専門は家族、労働、福祉の社会学とジェンダー・セクシュアリティ研究。現在は、男性の育児に関する社会運動と社会政策について研究しながら、都道府県や基礎自治体と連携しながら子ども・若者の貧困に関する調査研究、政策提言を行っている。

三鷹ネットワーク大学 受講者登録用紙

*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。インターネットでもご登録ができます。

※太枠内の項目は必須事項です。

登録日： 平成 年 月 日

お名前	フリガナ	性別	男・女	生年 月日	西暦 月 日	年
受講者区分 ※該当する番号を1つ選んで○をつけてください。	(1)【市民】三鷹市にお住まいの方(学生は除く) (2)【市民(在勤・在学)】三鷹市外にお住まいで、三鷹市内の職場・学校に通われている方 (3)【市民学生】三鷹市にお住まいの学生の方 (4)【会員】勤務先、学校等が三鷹ネットワーク大学の正会員または賛助会員の方 (5)【一般】三鷹市外にお住まいの方					

Eメール						
緊急連絡先	携帯電話番号：	携帯Eメール：				

《郵便物の送付先※振込用紙や受講証等のお送り先を、下記から選んでください。》

郵便物送付先	ご自宅	勤務先
--------	-----	-----

《ご自宅》 ご住所	〒 —
電話番号	F A X

《勤務先・学校名等》 勤務先名称	※学生の場合は学校名と学部・学科名	
勤務先部署名	※学生の場合は学籍番号	役職名
ご住所	〒 —	
電話番号	F A X	

《ご職業等》※職種・業種について該当するものにそれぞれ○をつけてください。

勤務先業種	①官公庁 ②団体 ③教育 ④宗教 ⑤医療 ⑥建設 ⑦金融・保険 ⑧製造 ⑨運輸・通信 ⑩農林水産 ⑪電気・水道 ⑫不動産 ⑬卸・小売 ⑭飲食 ⑮IT・ソフト ⑯その他
職業(職種)	①経営者 ②役員・管理職 ③一般事務 ④営業 ⑤販売・サービス ⑥生産管理 ⑦研究開発 ⑧専門職(医師・弁護士等) ⑨教職 ⑩自由業 ⑪専業主婦 ⑫無職 ⑬その他

《三鷹ネットワーク大学からの情報提供ご希望の有無》

情報提供	希望する	希望しない
------	------	-------

《興味をお持ちの分野》※3つまでお選びください。

1 経営・経済学 2 歴史学 3 法学 4 文学 5 工学 6 教育学 7 福祉・医療 8 介護・看護 9 コンピューターサイエンス 10 アジア・アフリカ系言語 11 総合政策 12 国際関係論 13 政治学 14 天文学 15 農学 16 臨床心理学 17 カウンセリング学 18 社会心理学 19 国際コミュニケーション学 20 スポーツ医学 21 マーケティング学 22 人間環境学 23 キャリアデザイン等 24 社会福祉学 25 情報科学 26 情報コミュニケーション学 27 グローバルビジネス学 28 宗教学 29 平和学 30 生物学 31 化学 32 数学 33 教養学 34 建築学 35 その他
--

◆受講者登録について *すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。

三鷹ネットワーク大学で受講される場合は、受講者登録の手続きが必要です。講座のお申し込みをする前に(講座のお申し込みと同時に)、必ず受講者登録を済ませてください。
ご登録をしていただくことにより、今後お申し込みされる際に、ご住所等、個人情報を記入する手間がなくなります。またインターネットからのお申し込みも可能となります。

◆個人情報について

ご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。

受講者番号	Eから始まる数字6ケタをご記入ください。 E _____	申込日	平成 年 月 日
名前	フリガナ _____	電話番号	_____

※申込欄に○をご記入ください

申込欄	講座タイトル・講師・講座日程	受講料	領収印
	講読講座 ジェンダー研究入門 講師：川口 遼（かわぐち りょう） 首都大学東京 子ども・若者貧困研究センター 特任研究員 平成31年1月12日、26日、2月9日、23日 3月9日、23日 いずれも土曜日 午前10時～11時30分 [D1855400]	一般 3,000円 市民 2,000円 市民学生 1,800円 会員 1,600円	文化・教養

この講座をどこでお知りになりましたか？（該当するものに○を1つだけご記入ください）

- 1. 三鷹ネットワーク大学ホームページ
- 2. ダイレクトメール
- 3. 三鷹市広報
- 4. ポスター / チラシ
- 5. 学内ポスター・チラシ
- 6. 講師・教職員よりの紹介
- 7. 友人・知人よりの紹介
- 8. 新聞記事等
- 9. その他 ()

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422(40)0313 ファックス：0422(40)0314

[郵送での申込]〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階 三鷹ネットワーク大学事務局

【ご受講について】

●受講料のお支払いについて

受講予定者の方には、受講料のお支払い方法についてのご案内をお送りします。郵便振替、現金等、書類に記載されている方法で、お支払いただけますようお願いします。受講予定者としてご通知した方からの受講料のお支払いを事務局が確認できた時点で、受講が確定します。期日までに受講料をお支払いいただけない場合には、お申し込みを取り消す場合がありますのでご注意ください。※お支払い方法は、講座によって異なる場合がありますので、詳しくはお送りする書類をご確認ください。

●受講のキャンセルについて

- (1) 講座申し込み後にお客様の事情により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。
- (2) 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座のキャンセルをしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申込期間内の受け付けです。
- (3) 受講料入金後のキャンセルについて

1. 講座前日(連続講座の場合は第一回講座前日)までに申し出があった場合

キャンセルの申し出があつた日から2週間以内に事務局まで受け取りに来ていただければ、全額返金します。なお、2週間を過ぎても受け取りに来ていただけなかった場合は500円の手数料を差し引いた残額を郵便小為替で送付します。この場合受講料500円以下の講座については返金はいたしません。

2. 講座当日(連続講座の場合は第一回講座当日)、講座開始時刻前に申し出があつた場合

講座当日(連続講座の場合は第一回講座当日)から2週間以内に事務局まで受け取りに来ていただければ、500円の手数料を差し引いた残額を返金します。なお、2週間を過ぎても受け取りに来ただけなかった場合は500円の手数料を差し引いた残額を郵便小為替で送付します。この場合、受講料500円以下の講座については返金はいたしません。

3. 1, 2以外のキャンセルの場合

受講料の返金はいたしません。

●受講資格について

受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。受講資格を他の人に譲渡することはできません。